## 労働生産性計算書

単位:千円

項目		内訳	直近事業年度※1	(	)年後※2	
売上高	Α					
売上原価	В	(人件費・減価償却費以外)				
	С	(人件費)				
	D	(減価償却費)				
売上総利益	Е					E=A-(B+C+D)
販売管理費·一般管理費	F	(人件費・減価償却費以外)				
	G	(人件費)				
	Н	(減価償却費)				
営業利益	I					I=E-(F+G+H)
営業外収益·費用	J					
経常利益	K					K=I-J
営業利益+人件費+減価償却費	L					L=C+D+G+H+I
従業員数または年間総労働時間	М					
Mで記載した欄の計算式を単位を含めて記載してください。 (例:100人×8h×240日、140人 等)	M-1					
労働生産性(千円/人、又は千円/時間)	N					N=L/M

<sup>※1</sup>直近の決算書類から転記してください。

<sup>※2</sup>先端設備等導入計画の期間(3~5年)を記載してください。

## 労働生産性計算書